

「燃料費調整制度」の概要

弊社では「ガス料金の透明化」を目的として、すでに都市ガス会社、電力会社や一部のLPガス会社でも採用され、幅広くお客様に知られている「燃料費調整制度」を平成27年3月度検針分より導入致します。

①燃料費調整制度とは

毎月値動きを伴うLPガス輸入価格（CP価格）と為替レート（TTS）の変動を「速やかにガス料金に反映させるしくみ」です。

②燃料費調整額を算出する仕組み

弊社の燃料費調整額は、以下の算式に基づいて算出しております。

$$\text{燃料費調整額 (円 / m}^3 \cdot \text{税抜)} = (\text{原料価格} - \text{基準原料価格}) \div 1,000 \div 0.482$$

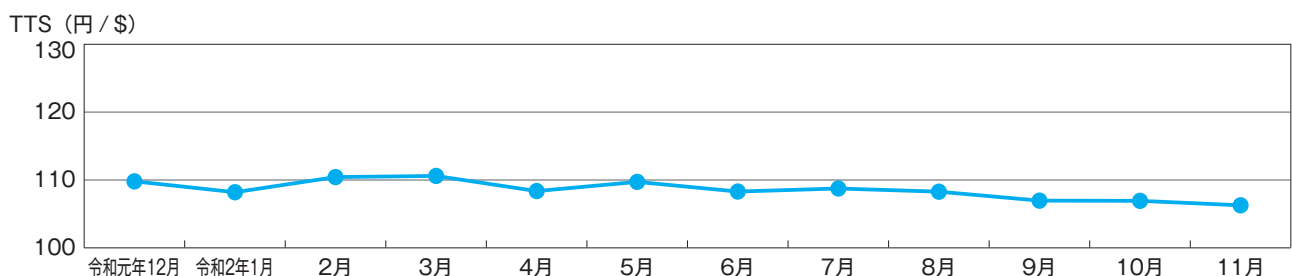
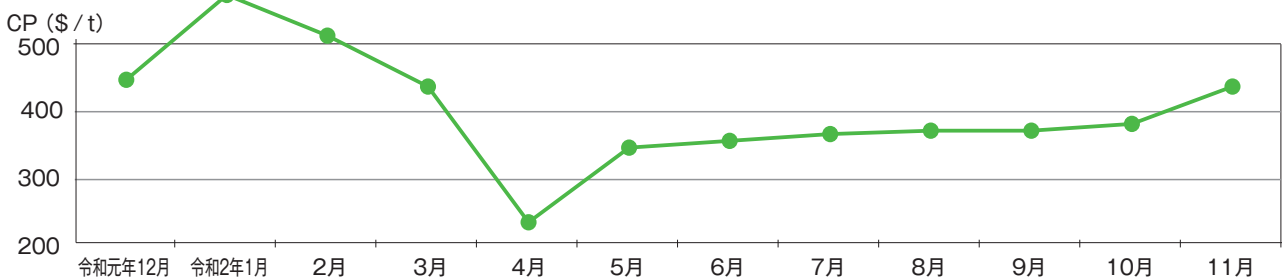
- ◎原料価格 (円 / t) : 当月CP×為替レート (TTS)
- ◎基準原料価格 (円 / t) : 平成27年1月の原料価格 50,907円
- ◎0.482 : 重量単位 (kg) から体積単位 (m³) に変換するための産気率
- ◎LPガス輸出価格 (CP、\$ / t) : サウジアラビアの国営会社サウジアラムコ社からの通告価格
- ◎為替レート (TTS、円 / \$) : CP採用月の前月21日～当月20日の対顧客電信売相場の平均値

③調整頻度および調整単価

調整は毎月行い、調整額が小数点第二位以下の場合は切捨てし、請求時の1円以下は四捨五入となります。

燃料費調整額算出データ

	平成27年 1月	令和元年 12月	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
CP (\$ / t)	425	440	565	505	430	230	340	350	360	365	365	375	430
TTS (円 / \$)	119.78	109.80	108.20	110.43	110.60	108.37	109.72	108.30	108.75	108.28	106.96	106.93	106.27



11月の燃料費調整額

燃料調整額は、**-10.81 (税抜)** です。

令和2年12月度検針分の燃料費調整額 (基準原料価格との増減)

$$\begin{aligned} & \text{燃料費調整額 (円/m}^3 \cdot \text{税抜)} \\ & = (45,696 \text{ (円/t)} - 50,907 \text{ (円/t)}) \div 1,000 \div 0.482 \\ & = -10.81 \text{ (円/m}^3 \cdot \text{税抜)} \end{aligned}$$

燃料費調整額の算出について

従量料金への適用	当月CP (\$/t)	為替レート TTS (円/\$)	当月原料価格 (円/t)	基準原料価格 (円/t)	燃料費調整額 税抜 (円/m ³)
令和元年11月	430	108.75	46,762	50,907	-8.59
令和元年12月	440	109.80	48,312	50,907	-5.38
令和2年1月	565	108.20	61,133	50,907	+21.21
令和2年2月	505	110.43	55,767	50,907	+10.08
令和2年3月	430	110.60	47,558	50,907	-6.94
令和2年4月	230	108.37	24,925	50,907	-53.90
令和2年5月	340	109.72	37,304	50,907	-28.22
令和2年6月	350	108.30	37,905	50,907	-26.97
令和2年7月	360	108.75	39,150	50,907	-24.39
令和2年8月	365	108.28	39,522	50,907	-23.62
令和2年9月	365	106.96	39,040	50,907	-24.62
令和2年10月	375	106.93	40,098	50,907	-22.42
令和2年11月	430	106.27	45,696	50,907	-10.81

液化石油ガス市況調査

(令和2年8月末現在)

8月単独集計 / 単位：円 (税込)

ガス使用量	5m ³	10m ³	20m ³	50m ³
当社平均	4,192	6,436	10,747	22,434
三重平均	4,653	7,220	12,067	24,895
全国平均	4,925	7,857	13,383	28,464